

総合学術博物館運営委員会 議事要旨

日 時： 令和4年6月16日（木） 10:00～11:05

場 所： オンライン開催

出席者：永田（博）、※1 橋爪（博）、上田（博）、宮久保（博）、豊田（博）、辻野（博）、渡辺（人文）、河森（人）、福井（法）、廣田（経）、水谷（理）、前田（歯）、荒井（薬）、中谷（工）、蓮生（国）、内山（情）、倉橋（生）、藪田（微）、筒井（産）、鈴木（蛋）、朱（社）桐原（接）、藤岡（レ）、※2 進藤（全）

※1は10:30～、※2は10:45～途中入室

欠席者：尾上（附）、祖父江（医）、岡野（基）、松尾（高）、阿部（サ）

陪席者：伊藤（博）、横田（博）、川添、中川、畑（博・適事務室）

<敬称略>

会議に先立ち、永田委員長から、全委員29名のうち22名の出席により、運営委員会成立要件を満たした旨の報告があり、引き続き開催の挨拶があった。

【協議事項】

1. 令和3年度総合学術博物館決算及び令和4年度総合学術博物館予算(案)について

(資料1)

事務室から、資料に基づき、令和3年度総合学術博物館決算及び令和4年度総合学術博物館予算(案)について説明があり、異議なく承認された。

2. 次年度以降の展覧会企画について

(資料2)

永田委員長から、資料に基づき、次年度以降の展覧会について説明があり、異議なく承認された。

【報告事項】

1. 待兼山修学館の開館と感染症対策について

(資料3)

事務室から、資料に基づき、6月16日現在、待兼山修学館における感染症対策として、マ

スク着用の注意喚起や入館者数の制限などを行っており、今後も継続して対策を徹底しながら開館していく旨の報告があった。

2. 令和3年度の入館者数について (資料4)

永田委員長から、資料に基づき、令和3年度の入館者数について報告があった。

3. 総合学術博物館における広報・デジタル面の強化について (資料5)

豊田委員から、資料に基づき、活動内容を紹介するニューズレター「まちかねミュージアム」を発行したこと、また令和3年度はホームページの「デジタル博物館」の常設展解説動画を充実させた旨の報告があった。

4. 令和3年度寄贈・寄託について (資料6)

資料に基づき、令和3年度に寄贈及び寄託があった6点について、伊藤講師から服部天神文庫作品及び矢野橋村作品、塩見理化学研究所の旧蔵の計算尺、吟詩部資料について、宮久保委員から大高関連資料、橋本初次郎制作 自家製電子回折装置について、横田助教から乙女文楽関連資料について、それぞれ報告があった。

5. 令和4年度の兼任教員について (資料7)

永田委員長から、資料に基づき、令和4年度の総合学術博物館兼任教員について報告があった。

6. 博物館創立20周年記念について (資料8)

伊藤講師から、資料に基づき、秋季展覧会「大阪大学総合学術博物館展」(仮称)について、報告があった。

7. 令和4年度の展覧会企画について (資料9)

橋爪委員から、資料に基づき、第16回特別展「モダン中之島コレクションー“大大阪”時代の文化芸術発信センター」、および「中之島に鼬を放つ」関連の展覧会について、それぞれ報告があった。

8. 令和4年度その他の企画について (資料10)

資料に基づき、伊藤講師から美術部夏部展と阪大生がつくった展覧会について、上田委員から、豊中市立小中学生理科展サテライト展示とサイエンスカフェについて、それぞれ報告があった。

9. 外部機関との連携状況について

(資料11)

資料に基づき、永田委員長から「大学博物館等協議会」について、本日(6/16)午後に大学博物館等協議会・博物科学会がオンライン会議で開催されること、宮久保委員から「北大阪ミュージアムネットワーク」について、近隣の機関と相互に連携して情報交換等を行っている旨の報告があった。

10. 老朽化対策について

(資料12)

事務室から、資料に基づき、施設老朽化対策について、修学館裏山の擁壁工事と修学館の雨漏り修繕工事の2点が採択されている旨の報告があった。

11・監視カメラ交換について

(資料13)

事務室から、資料に基づき、監視カメラの交換について報告があった。

以上